

# 主よ、裂きしパンと

102

O Lord of Hosts (178)

祈りを込めて ♩=72-84

The musical score is written in 3/4 time with a key signature of two flats (B-flat and E-flat). It consists of two systems of music. The first system has a treble clef staff with a soprano line and a bass clef staff with a bass line. The second system also has a treble clef staff with a soprano line and a bass clef staff with a bass line. The lyrics are written in five lines between the staves.

1. しゅよ さきしパンと みずうけるに  
2. カルバリにうけししゅのくるしみる  
3. われらのすくいをあがないたる  
4. きょうだいいたがいに つみをゆるして  
5. あいとへいわたに むつみあいて

わがこころきよめみたまをたまえ  
しのびてとこしえ たたえまつらん  
あいあるしゅに あいしてくならせ  
へとこしえのよま でか わら ず あらん

詞：アンドリュー・ダリンプル (1817-?)  
曲：ジョージ・ケアレス (1839-1932)

I ペテロ 2 : 21, 24  
モーサヤ 4 : 12-13

## 第102番

1. 主よ、裂きしパンと 水受けるに  
わが心清め みたまをたまえ
2. カルバリに受けし 主の苦しみ  
しのびて、とこしえ たたえまつらん
3. われらの救いを 贖あがないたる  
愛ある主に会う 備えをなせ
4. 兄弟互いに 罪を赦しゆる  
平和に愛して 暮らさせたまえ
5. 愛と平和とに 睦むつみ合いて  
とこしえの世まで 変わらずあらん